

# 施工説明書

ご使用前にこの施工説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。  
器具の施工には法令で定められた資格が必要です。  
取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

## 安全に関するご注意

ケガや事故防止のため、以下のことを必ずお守りください。

### 警告



禁止

- 商品の改造はしないでください。  
～火災・感電の原因になります～
- 負荷容量を超えて使用しないでください。  
～焼損・火災の原因となります～
- 通電状態で結線作業を行わないでください。  
～感電の原因となります～



必ず守る

- 結線する場合、電線を奥まで差し込んでください。  
～差し込みが不十分な場合、発熱する恐れがあり、焼損や火災の原因となります～
- 接地工事を行ってください。  
～感電の原因となります～

### 注意



禁止

- 容易に点検できる乾燥した場所以外で使用しないでください。  
～火災・感電の原因となります～
- 床暖房が施されている床には使用しないでください。  
～結露し、漏電・感電の原因となります～

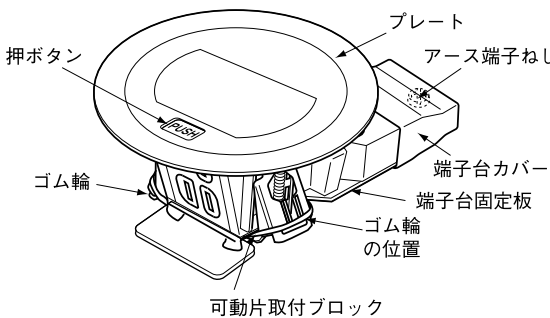


必ず守る

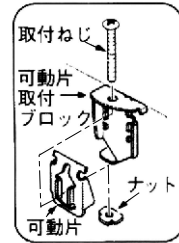
- 通行の障害にならない場所に施工してください。  
～人がつまずく原因となります～
- アップコンを、床に堅固に取り付けてください。  
～電線やケーブルが抜けたり、傷ついたりする原因となります～

## 各部の名称

(コンセント収納状態)



●可動片 (共通)



## 仕様

### フリーアクセスフロア用F型アップコン丸型 Hタイプ

品番	仕様
DU1600HHK	2P15A125V・2コ口 (安全扉付)
DU1605HH	抜け止め2P15A125V・1コ口アース付

### フリーアクセスフロア用F型アップコン丸型 Mタイプ

品番	仕様
DU1600HMK	2P15A125V・2コ口 (安全扉付)
DU1605HM	抜け止め2P15A125V・1コ口アース付

### ご注意

安全扉付のコンセントは無理に片側挿入されると安全扉が破損してコンセントが使用できない原因となります。

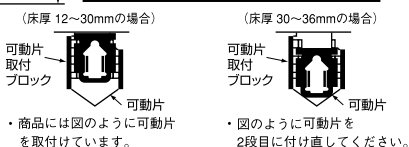


## 施工前のご注意

1. 接続する電線は、銅線φ1.6mm又はφ2.0mmを使用してください。
2. 取り付け可能なアクセスフロアの床仕上げ面までの高さ(h1)および床厚(h2)の寸法は次の表の通りです。

	h1	h2
Hタイプ	55mm以上	12~26mm
Mタイプ	65mm以上	12~36mm

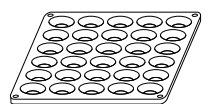
3. 床厚に応じて可動片を移動させてください。



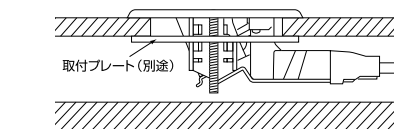
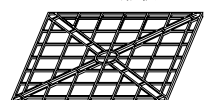
4. ゴム輪をはずさないでそのまま取り付けてください。  
ゴム輪をはずすと可動片が不安定になり取り付けにくくなります。

5. アクセスフロアの裏面の形状がディンプル形状またはリップ形状の場合、可動片を取外し取付プレート(品番NE64988)でフロアパネルをはさみ込むようにねじ止めをして固定してください。

ディンプル形状



リップ形状

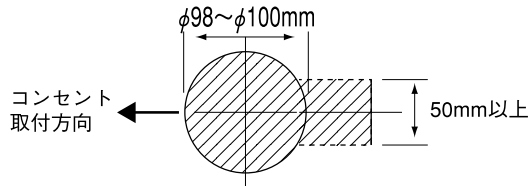


6. 取付個数、取付場所についてはアクセスフロアの強度に関わりますので各アクセスフロアメーカーにご確認ください。

# アップコン施工説明書

## 施工手順

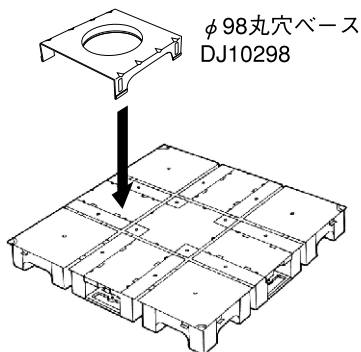
1. フリーアクセスフロアパネルにアップコンを取付けるための丸穴 ( $\phi 98\text{mm} \sim \phi 100\text{mm}$ ) をあける。



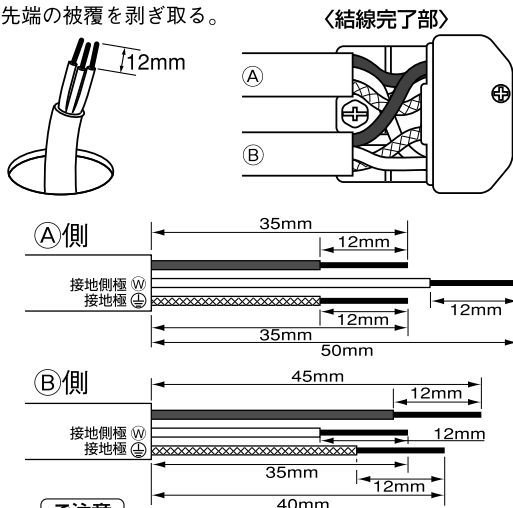
### ご注意

- 穴あけ加工後電線被覆に傷が付かないように十分にバリ取りを行なってください。
- 床仕上材はコンセントの開閉に支障がないよう充分切欠いてください。
- 斜線部にて床仕上面までの高さおよび床厚の寸法が取付可能範囲にあるか確認してください。  
(取付位置・方向によりフロア脚部等があたる場合がありますのでご注意ください。)

ただし、置敷タイプのパネルで高さ50mm、1ブロックが□164~□167のものを使用する場合は、アップコン取付場所のブロックを1コ取り除きφ98丸穴ベース(別途品番DJ10298)を取付ける。  
(Hタイプのみ)



2. ケーブルを床の穴より引き出し、図のようにケーブルの被覆を剥ぎ電線の先端の被覆を剥ぎ取る。

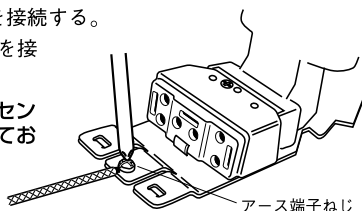


### ご注意

- 2コ口用の場合は接地極の電線はありません。

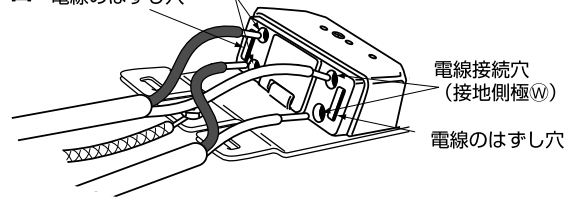
3. 端子台カバーを取外し電線を接続する。

- (1) アース端子ねじに接地線を接続してください。  
※アース端子ねじはコンセントの接地極とは接続されておりません。

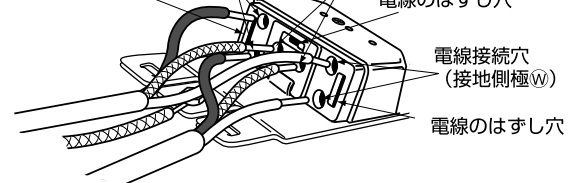


- (2) 電線接続穴に電線を接続してください。

- 2コ口 電線のはずし穴 電線接続穴



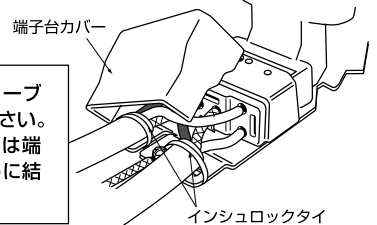
- アース付抜け止め 電線接続穴 電線接続穴 (接地極⊕) 電線のはずし穴



4. ケーブルをインシュロックタイで固定した後、端子台カバーを取付ける。

### ご注意

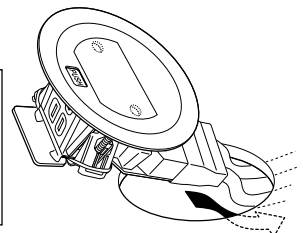
- インシュロックタイは必ずケーブルの被覆部分を固定してください。
- インシュロックタイの結合部は端子台固定板の裏側にくるように結束してください。



5. コンセントを取納した状態でフロア内に納める。

### ご注意

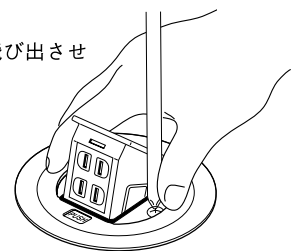
- アクセスフロアの丸穴の縁等で電線被覆に傷が付かないように納めてください。
- コンセント及び端子台固定板の下部に電線が入らないように電線を送り込みながら納めてください。



6. 押ボタンを押し、コンセントを飛び出させ取付けねじを交互に締める。

### ご注意

- 丸穴のセンターからずれないようにアップコンを手でおさえながら締め付けてください。



※アクセスフロアの裏面の形状がディンプル形状またはリブ形状の場合、十分な取付強度が確保できない為、可動片を取外し取付プレート(品番 NE64988)で取付けてください。  
取付方法は取付プレートの施工説明書を確認してください。

7. 堅固に取り付いたか確認してください。

8. アップコンの動作確認をしてください。

- コンセントの取納は①押ボタンを押しながら、②カバーを押し込み、押ボタンをはずすとロックされ、固定されるか確認してください。

- 固定の確認は①押ボタンを押し、②コンセントを飛び出させ押しボタンを離すとロックされ固定されるか確認してください。

